

I 文学部・人文社会系研究科の研究目的と特徴

- 1 人文社会系研究科は、大学院重点化に際して、人文科学研究科と社会学研究科が再編されて1995年4月に発足した。本研究科の目的は、「東京大学大学院人文社会系研究科規則」（資料4-1）にあるとおり、思想、歴史、言語、社会に関する真理の探究と知の創造を求め、高度な教養と思考力、表

(資料4 - 2 : 東京大学大学院学則 (抜粋))

東京大学大学院学則

(専攻)

第4条 研究科等に置かれる専攻は次のとおりである。

人文社会系研究科

基礎文化研究	日本文化研究	アジア文化研究
欧米系文化研究	社会文化研究	文化資源学研究
韓国朝鮮文化研究		

分析項目ごとの水準の判断

分析項目Ⅰ 研究活動の状況

(1) 観点ごとの分析

観点 研究活動の実施状況

(観点に係る状況)

研究の継承的発展と萌芽的・先端的研究の活性化

巨視的な視野のもとに長期的かつ継続的な研究活動を以ってこ鉦 菜

期
期

期
期

(資料4 - 3 : 国際交流協定による研究者の派遣と受入れ)

国名	大学名	2004年度
----	-----	--------

国際グローバル化に伴い多文化の共存が緊急課題となっている現代世界において、人文社会系諸学の重要性は一層増している。それにも関わらず、自然科学に比べて短期的な社会還元の結果が分明でないため、国外でも人文学の危機が叫ばれている。本研究科では、人文社会系諸学が直面する諸問題の解決を目指して、海外の研究機関や研究者との連携・協働を強化し、国際交流の拡大にも努めている。具体的な事例として、2007年3月に「イエール大学/東京大学 人文学教育推進七領域連携を働き、学送文領教胸の退機 嗜現状・展望について討論と意見交換を行った(別添資料4-2、P4-15)。セミナーを通して、人文学が培われてきた歴史的、社会的及び経済的背景に関する日米両国間の差異が明らかとなり、日本の人文学を取り巻く現状の分析一傾ø喙蒼 U™放哮u0LKò馁姻・蝶霏€—U

(資料4-4: 研究業績件数)

研究業績件数(2004年度)

専攻	論文	予稿・会議録	書評	総説・総合報告	監修	解説	一般書	著書	マスコミ	研究報告書	史料	合計	内和文以外	教員数	平均件数
基礎文化研究専攻	75	6	8	4	1	29	1	34	13	10	0	181	33	47	3.9
日本文化研究専攻	48	2	7	0	0	4	1	24	10	3	4	103	2	21	4.9
アジア文化研究専攻	50	3	12	1	0	8	6	18	35	4	0	137	28	29	4.7
欧米系文化研究専攻	26	3	9	0	2	15	4	29	12	7	0	107	16	36	3.0
社会文化研究専攻	24	7	0	0	0	5	0	23	1	3	0	63	21	13	4.8
文化資源学研究専攻	12	0	3	0	0	2	0	2	1	1	1	22	2	9	2.4

韓国朝鮮文化研究専攻 12 0 0 0 0 0 4 0 8 1 2 1 28

噫 鄒丿鄙頗 靠

研究資金の獲得状況

2004年度以降の科学研究費補助金の申請は103～107件、採択は85～91件で推移し、総採択件数は348件（総額1,171,280千円）であった（別添資料4-3：年度別科学研究費補助金採択件数・金額、P4-18）。科学研究費補助金以外の獲得資金は年度を追って増加している（資料4-5：外部資金の獲得状況）。約160名の教員に対し獲得資金は2007年度には総額で6億円を超え、教員1人当たり400万円を獲得している。なお、2007年度から（財）上廣倫理財団の寄附によって附属次世代人文学開発センター内に上廣死生学講座が設置された。

（資料4-5：外部資金の獲得状況）

観点	大学共同利用機関、大学の全国共同利用機能を有する附置研究所及び研究施設においては、共同利用・共同研究の実施状況
----	---

(審)

本
説明書
び海外の
ばしば引用
後
隷令制の財政構造

東京大学文学部・人文社会系研究科 分析項目

田中章浩	日本認知心理学会優秀発表賞	平成 19 年 5 月 27 日
長神悟	イタリア「連帯の星」勲章 / コンメンダトーレ勲位	平成 17 年 9 月 21 日
沼野充義	第 55 回読売文学賞（評論・伝記部門）	平成 16 年 2 月
野崎歆	講談社エッセイ賞	平成 18 年 10 月 1 日
藤田覚	第 28 回角川源義賞	平成 18 年 12 月 4 日
松本三和夫	第 8 回電気学会優秀技術活動賞技術報告賞	平成 17 年 5 月
山口勤	Outstanding Article Award, international Association for Conflict Management	平成 16 年 6 月
横澤和彦	日本認知科学会優秀論文賞	平成 16 年 12 月 11 日
吉澤誠一郎	第 1 回山口一郎記念賞	平成 17 年 3 月 19 日

東京大娼 蝨鞅銅

